

**沖縄県事業承継・引継ぎ支援センターとの連携により事業承継（M&A）を支援
～地元農産物を活かしたクラフトビール製造の継続と新ブランド展開を支援～**

沖縄振興開発金融公庫（理事長：新垣尚之、以下「当公庫」）は、令和 5 年 3 月 9 日締結の「事業承継における連携に関する覚書」に基づき、沖縄県事業承継・引継ぎ支援センター（統括責任者：佐藤英彦、以下「引継ぎセンター」）と連携し、発泡性酒類製造業を営む宮古島マイクロブルワリー（代表：高橋正規、所在地：沖縄県宮古島市）から、泡盛製造販売業の株式会社多良川（代表取締役：砂川拓也、本社所在地：沖縄県宮古島市、以下「多良川」）への事業承継を支援しました。

事業承継の概要

宮古島マイクロブルワリーは、高橋氏が平成 22 年 10 月に創業した宮古島初のブルワリーで、宮古島の地下水や黒糖、県産フルーツを活用したクラフトビールを製造しています。国内最大級のクラフトビール審査会「ジャパン・グレートビア・アワーズ」にて金賞を受賞するなど、その製品は高く評価されていますが、高橋氏は創業 15 周年を目前に、後継者育成や事業の継続・発展を見据えて、事業承継を決断しました。

事業を譲り受ける多良川は、泡盛製造販売の老舗として発展を続けるなか、近年はラム酒やジンの製造販売も開始しています。事業承継後は、泡盛製造会社が手がける新たなクラフトビールブランドとして展開を予定しており、宮古島マイクロブルワリーの製造ノウハウや技術、設備を引き継ぎながら、さらなる発展を目指します。

支援の概要

当公庫宮古支店（支店長：島袋林紀）は、引継ぎセンターより宮古島マイクロブルワリーの事業承継ニーズを受け、高橋氏との面談を実施、第三者承継のマッチング希望を受けたことから、当公庫の事業承継マッチングサービス「事業承継コネクト」に譲渡希望事業として登録しました。

一方、多良川は「事業承継コネクト」を通じて宮古島マイクロブルワリーの事業譲渡を知り、両者のニーズが合致したため、当公庫宮古支店が引き合わせを行いました。

その後、両者の協議が合意に至ったことを受け、当公庫宮古支店は引継ぎセンターに正式な事業譲渡支援を依頼しました。引継ぎセンターは事業譲渡の条件整理、契約書の作成、事前準備にかかる進捗管理、契約締結立会いまで一貫して支援を行い、無事に事業譲渡が成立しました。

本件事業承継支援の意義

当公庫としては、宮古島マイクロブルワリーのクラフトビール製造事業が多良川に承継されたことで、後継者不在による廃業を回避できただけでなく、多良川による新たなクラフトビールブランドの創出を通じて、宮古島で培われた製造技術と地域資源活用の持続・発展に寄与するものと期待しております。



「事業承継コネクト」の概要

「事業承継コネクト」は、後継者不在の課題を抱える事業者に、事業を引き受けたい方をご紹介・マッチング支援する無料のサービスです。具体的には、「事業を譲りたい方」と「事業を引き受けたい方」を沖縄公庫ホームページで募り、ニーズの合致する両者を沖縄公庫が引き合わせるサービスです。

※「事業を譲りたい方」の情報は、沖縄公庫ホームページに掲載し、広く「事業を引き受けたい方」をお探しします。なお、ホームページに掲載する際は、実名又は匿名かをお選びすることができます。



【事業承継コネクトページ】

<https://www.okinawakouko.go.jp/jigyosyokei/>



当公庫は、地域に密着したサービスや商品を提供する事業を未来につなぐため、引継ぎセンターや商工会議所、商工会などの支援機関と連携しながら、事業承継に取り組む方をマッチングサービスと金融サービスの両面から支援してまいります。

〔問合せ先〕

業務統括部事業者支援推進室 （担当：新里） Tel. 098（941）1908



本件に該当する SDGs